

五二化学工業



ニトロ化では他社が真似のできない独自の製造ノウハウを持つ



鳥居幸司社長

五二化学工業は1932年に和歌山市で創業の老舗ファインケミカルメーカーで、93年にわたり顧客のニーズに応える製品を提供してきた。染料・顔料中間体の製造に始まり、その後、医薬品・農薬原料、樹脂原料、機能性色素・電子材料まで取り扱いを拡げ、時

代の要請に応じて着実に成長している。とくに、ニトロ化に関しては他社が真似のできない独自技術を誇り、ほんまもんの競争力で顧客を支える「黒子」に徹したい（鳥居幸司社長）と言う。

高品質な製品を安定供給するため、継続的な社員教育で製造の「現場力」を高め、中小企業の機動力を生かし、少数精鋭で顧客の要請に対しスピーディに製品開発から量産化まで一貫通貫で対応する。現場では、最小インプット・最大アウトプット」を追求し、研究・

競争力持つニトロ化技術

製造が一体となり、生産性と収率の向上で競争力を高めている。

和歌山・福井の2工場体制は生産力向上とBCPの観点から大いに魅力があり、両拠点では100%代替可能な生産体制を用意し新規テーマのスタンバイは万全だ。

「、こんなものができるか」と気軽に相談ください（同）と新たな出会いに期待を寄せる。

現在、原材料価格や人件費の高騰、若手労働者の確保難といった問題が企業経営上の大きな課題となっている。とくに人材不足は深刻で、次世代の人材確保と育成は喫緊の課題となっている。若者の都会への流出をくい止めるため早急に地域の産官学は知恵を絞って、地元に着目してもらうべきを講じる必要がある。当面、人手を補うべく省力化・省人化に向けたDXによる設備投資が急務となっている。

このような状況下でも、同社は地道な努力と高い技術力で新たな可能性を探り続けており、顧客とともに、歩む姿勢を貫きながら、持続可能な化学企業としての進化を目指している。